

まぼろしの伝統技術 日本の【杳目金】と

ヨーロッパの【ダマスカス鋼】を知ろう！

色のちがう金属を何層も重ね、彫りやひねりをくわえて美しい模様を作る

工芸技術、【杳目金】（日本由来）と【ダマスカス鋼】（ヨーロッパ由来）。

今回は、ポリマークレイ（ねんど）を使って、杳目金とダマスカス鋼の

模様を再現したネックレスやストラップをつくりま

令和8年8月5日（水）

午後2時～4時

対 象：小学生とその保護者（保護者同伴）

会 場：興風図書館 2F 会議室

定 員：30名（抽選）

材料費：子ども1人につき500円（当日集金）

持ち物：あれば ねんど板・ねんど用のヘラ

申込み：7月1日（水）9時～7月12日（日）17時

興風図書館へ来館・電話、ちば電子申請サービス

定員を超えた場合抽選

結果は7月17日（金）午後発表

（図書館ホームページおよび館内に掲示）

問合せ：興風図書館 ☎04-7123-7611



クレイ作品例



ダマスカス鋼

講師：ミシェル田中 グザヴィエ 先生

東京理科大学教養教育研究院 助教（野田キャンパス教養部）。

博士（考古学）。フランスのパリ第4ソルボンヌ大学出身。

居合道の三段で、古代・中世ヨーロッパと日本における鉄・鉄器生産技術を比較して研究する。



ちば電子申請サービスは
こちらから